

# 要 旨

## 試験委託者

環境庁

## 表 題

2,6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾールの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

## 試験番号

9 B 4 4 7 G

## 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: 2,6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾール
- 2) 暴露方式: 止水式(密閉), 振とう培養(100rpm)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度(設定値):  
対照区, 助剤対照区, 1.00, 2.15, 4.64, 10.0 mg/L  
(分散可能最高濃度)  
(公比: 2.2, 助剤濃度一定: 100 mg/L, ジメチルホルムアミド および HCO-40使用)
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連数: 3 容器 / 濃度区
- 8) 初期細胞濃度:  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度:  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明: 4000 lux (±20%の変動内, フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法: HPLC法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が開始時において設定値の±20%を超えたものがなかったため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

### 2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50 (0-72) : >10.0 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECb (0-72) : 1.00 mg/L

### 3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50 (24-48) : >10.0 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-48) : >10.0 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50 (24-72) : >10.0 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-72) : 1.00 mg/L